

玉村町立学校の教育職員の業務量管理・健康確保措置実施計画（概要版）

第1 計画策定の趣旨（R8年度からR11年度）

- ・教職員の長時間労働の是正と心身の健康確保
- ・働きやすさと働きがいの両立
- ・より質の高い教育を実現

第2 玉村町の状況（R4～R7年度平均）

	小学校	中学校
月平均時間外	約30時間	約40時間
月45時間超	約20%	約38%
月80時間超	1%未満	約10%
年360時間超	約45%	約60%
働きがい※4点満点	3.4/4	3.4/4
満足度※8点満点	6.3/8	6.2/8

※「働きがい」「満足度」はストレスチェックの結果より抽出



第3 本計画の目標（R11年度末まで毎年評価）

- ・月45時間超の割合 ⇒ 10%に削減する
- ・月80時間超 ⇒ 0%にする
- ・年360時間超の割合 ⇒ 30%に削減する
- ・働きがい ⇒ 3.4以上を維持
- ・満足度 ⇒ 6.4以上を維持

第4 実施する業務管理・健康確保措置の内容

【業務の3分類を踏まえた見直し】

- ①学校以外が担うべき業務
 - ・登下校の見守り活動、通学路の安全（地域及び関係部署との連携）
 - ・過剰な苦情、不当な要求への対応（専門化の活用と組織体制整備）
- ②教師以外が積極的に参画すべき業務
 - ・部活動の地域展開（R9年度末までに休日移行、平日も段階的实施）
 - ・各種調査・統計回答の精査（事務負担の軽減）
 - ・プール管理・水泳指導（民間施設の活用）
- ③教師の負担軽減を促進すべき業務
 - ・支援スタッフ配置の充実（多様な町費任用職員等）
 - ・ICT・校務支援システム（校内情報共有、成績処理等の効率化）
 - ・留守番電話の活用（時間外対応の明確化）

【教職員の健康及び福祉の確保】

- ・心理的安全性：職員室でのコミュニケーションの増加
- ・メンタルヘルス：ストレスチェック集団分析、管理職研修の推進
- ・医師面接体制：高ストレス者、長時間勤務者への実施とフォロー
- ・環境改善：年休取得促進、定時退校日、一斉閉校日の設定

第5 実効性の確保（玉村町教育委員会、各学校における取組、地域・関係団体等との連携に関する取組）

- ・教育委員会と学校の連携強化（実態把握、情報共有）
- ・定期的な進捗報告と計画見直し
- ・情報公開と町民理解の促進（HP公開、地域・学校協力者会議等）
- ・地域ボランティア、企業や大学等の協力を受け入れる体制の推進

